



バーベキュー大会



花火大会



帰路、レストラン「あたか」での昼食

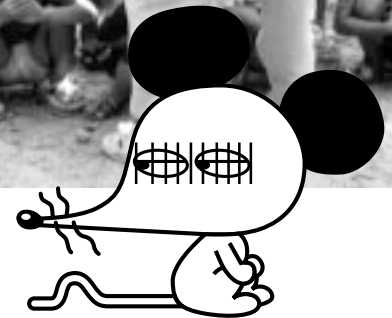
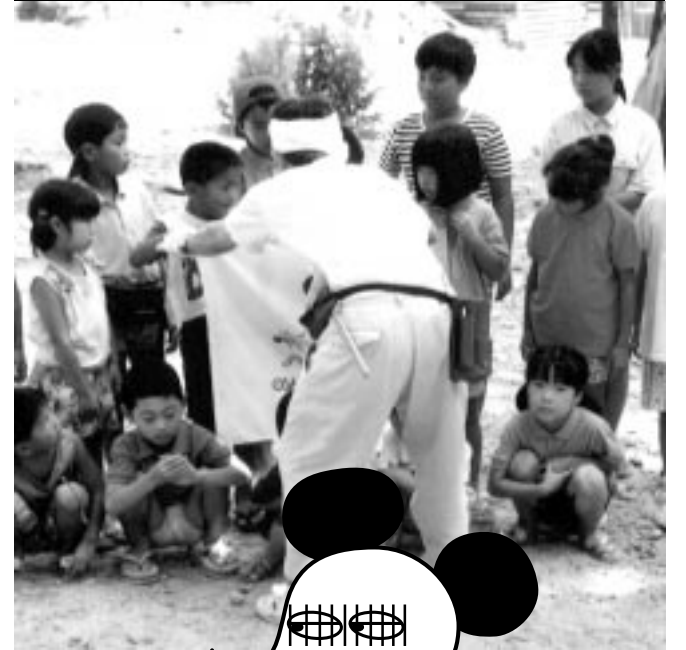


キャンプファイヤーでのヒョコ踊り



また、あなたの笑顔に会える日が楽しみです。

# SENIOR Communications



20周年アニバーサリーキャンプ

記念企画

FACE & FACE

大阪シニアクラブKEYコンセプト

## ANYWAY, I'LL STICK OUT.

1976年、夏。

「進学」「就職」「結婚」・・・、自ら温めた夢の数だけ、不安も容赦なく膨らんだ。まだ見ぬ大きな「壁」が、音もなくヒタヒタと忍び寄る。しかし、逃げるつもりはなかった。逃げられるはずもなかった。気分は、ネコに追い詰められたネズミそのもの。知識も、経験も、知恵も、何もなかった。

ただ、共にテントを張り、飯を炊き、歌を歌い、火を囲む仲間がいた。

これが唯一、勇気のもと。

身体に障害がある者も、そうでない者も、共にそれぞれの「ネコ」に立ち向かうことを誓った。Anyway, I'll Stick Out. でも、やろう。

熱き思いと同じ色、赤々と燃え盛る火に向かい、仲間がうなづく。



# OSAKA SENIOR CLUB

SINCE 1976

# The 20th Anniversary of OSAKA SENIOR CLUB

すっかり、秋の風が漂い、あの熱い夏も遠く運び去っていきました。私たち大阪シニアクラブのキャンプも、とうとう二十歳（はたち）になりました。初めてのキャンパーにも、20年選手にも、いろんな余韻を残したキャンプ。期待を胸に、はるか東京から駆けつけたキャンパーもありました。

みんなの思い出もさまざまでした……  
青い琵琶湖、突風で空を舞うテント、花火に群がる子供の笑顔、アウトドアクッキング、独自？のカクテルに酔った「スナック四谷」、お待ちかねバーベキュー、空を焦がすキャンプファイヤー……。そうそう、子供達には、おたまじゃくしや沢ガニを探した川遊びもあったね。まだまだいっぱいあったけど、あなたの脳裏に焼付いているシーンは、どれですか。その何枚もの記念写真は、きっと、色あせる事はないでしょう。

10年、20年先のキャンプでは、運転席に今の子供達が座っている。その時、若きドライバーの手にはきっと、手垢で黒ずんだ、ねずみのキーホルダーがあるでしょう……

この「シニアコミュニケーションズ Vol.5」が、あなたのかげがえの無い写真を思い出す、手掛かりになることを願って…



淡谷博康



淡谷照子



淡谷陽一郎



淡谷美穂子



淡谷友紀子



有田一恵



有田幸司



有田拓史



北川 治



北川安子



北川由花



北川香乃花



杉浦寛章



杉浦敏子



杉浦啓太



杉浦佑亮



松塚 哲



松塚智子



松塚 茜



松塚 巧



井川裕基



辰谷正夫



中田恒生



大北比呂美



大北淑江



直井志津子



八代利明



八代恵美子



八代友美子



八代功介



堀北純生



濱 秀明



廣田博司



廣田幸子



奥田清三



奥田博美



奥田博一



奥田実里



斧田考司



斧田美子



斧田裕香



斧田裕太



大石聖一



内藤晴行



内藤明美



内藤彰子



清田孝徳



清田裕子



出口尚男



福万千尋